

FS-6 DUAL FOOT SWITCH

取扱説明書

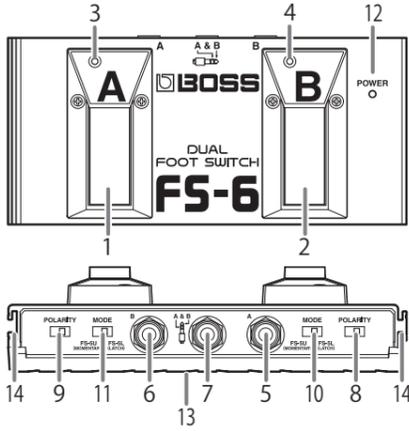


このたびは、デュアル・フット・スイッチ FS-6 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐ見ることができるよう、手元においてください。

主な特長

- FS-5L (ラッチ・タイプ) と FS-5U (モーメンタリー・タイプ) の両方の機能を兼ね備えたフット・スイッチです。2つのフット・スイッチそれぞれで、ラッチ/モーメンタリーの設定が可能です。
- TRS 標準ジャックのコントロール入力を持つ機器には、ステレオ標準プラグ ↔ ステレオ標準プラグの接続コードを使って接続することができます。
- FS-6 同士や FS-5U/5L、AB-2 との連結が可能です。

各部の名称と働き



- ペダル・スイッチ A**
ジャック A、ジャック A & B に接続した機器のスイッチとして使用します。『接続のしかた』参照。
- ペダル・スイッチ B**
ジャック B、ジャック A & B に接続した機器のスイッチとして使用します。『接続のしかた』参照。
- ペダル・スイッチ A インジケーター**
ペダル・スイッチ A をラッチ (LATCH) に設定しているときは、ペダル・スイッチを踏むたびに消灯・点灯が切り替わります。ペダル・スイッチ A をモーメンタリー (MOMENTARY) に設定しているときは、ペダル・スイッチを踏んでいる間だけ点灯します。
- ペダル・スイッチ B インジケーター**
ペダル・スイッチ B をラッチ (LATCH) に設定しているときは、ペダル・スイッチを踏むたびに消灯・点灯が切り替わります。ペダル・スイッチ B をモーメンタリー (MOMENTARY) に設定しているときは、ペダル・スイッチを踏んでいる間だけ点灯します。

- ジャック A**
ペダル・スイッチ A でコントロールする機器を接続します。標準プラグ ↔ 標準プラグの接続コードを使います。

- ジャック B**
ペダル・スイッチ B でコントロールする機器を接続します。標準プラグ ↔ 標準プラグの接続コードを使います。

- ジャック A & B**
TRS 標準ジャックのコントロール入力を持つ機器と接続します。ステレオ標準プラグ ↔ ステレオ標準プラグの接続コード (Roland PCS-33 など) を使います。

※ ジャック A/B/A & B は電源スイッチも兼ねています。接続プラグをジャックに差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。本機を使用しないときは、接続プラグを抜いてください。

- POLARITY (ポラリティー) スイッチ A**
ペダル・スイッチ A の極性を切り替えます。接続機器の説明書を参照し、適切な方向に切り替えてください。

- POLARITY (ポラリティー) スイッチ B**
ペダル・スイッチ B の極性を切り替えます。接続機器の説明書を参照し、適切な方向に切り替えてください。

- MODE (モード) スイッチ A**
ペダル・スイッチ A の機能を、ラッチ (LATCH) /モーメンタリー (MOMENTARY) のいずれかに設定します。

- MODE (モード) スイッチ B**

ペダル・スイッチ B の機能を、ラッチ (LATCH) /モーメンタリー (MOMENTARY) のいずれかに設定します。

ラッチ：
ペダル・スイッチを踏むたびにオン/オフが切り替わります。

モーメンタリー：
ペダル・スイッチを踏んでいる間がオン (オフ)、離すとオフ (オン) になります。

- POWER (パワー) インジケーター**
電源がオンになっているとき (ジャックにプラグが差し込まれているとき) に点灯します。

※ このインジケーターはバッテリー・チェックの機能も兼ねています。暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗しているので、新しい電池と交換してください。

- バッテリー・カバー**
このカバーを開けると、電池の交換ができます。交換方法については、『電池交換のしかた』をご覧ください。

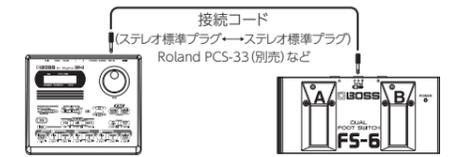
- FS 連結部**
FS-6、FS-5L、FS-5U、AB-2 を連結することができます。

ご注意
工場出荷時、付属の電池は接続されておりません。ご使用になる前に、(+/-) の極性に注意して電池スナップに接続してください。

接続のしかた

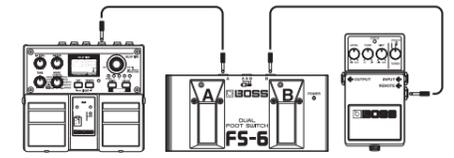
※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。

ジャック A & B との接続



※ ジャック A & B に接続する場合は、ジャック A またはジャック B に機器を接続しないでください。故障や誤動作の原因となります。

ジャック A または B との接続



POLARITY スイッチの設定

FS-6 のポラリティー設定と、接続機器の取扱説明書に記載されている FS-5U または FS-5L のポラリティー設定を合わせるときは、以下のように設定してください。

※ この設定では、スイッチをオンした時がオープン (OPEN)、オフにした時がクローズ (CLOSE) になります。

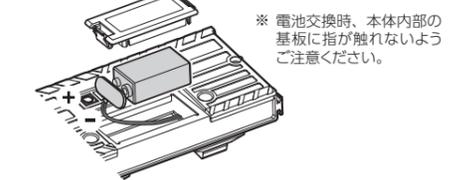


FS-6 は、FS-5U または FS-5L が使用可能なボス/ローランド製品にお使いいただけます。
※ 指定外の機器またはジャックに接続した場合の動作保証については、ご容赦願います。

電池交換のしかた

電池が消耗してくるとインジケーターが暗くなります。最初に電池を交換してください。
※ 本体を裏返す際は、落下や転倒を引き起こさないよう取り扱いにご注意ください。

- バッテリー・カバーを開けます。**

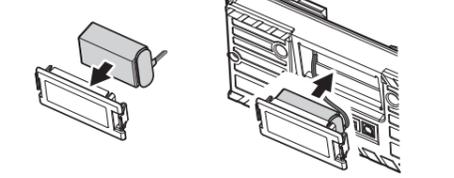


- 電池を取り出し、電池スナップをはずします。**

- 新しい電池を電池スナップに接続します。**

※ 極性 (+/-) を間違わないようにご注意ください。

- バッテリー・カバーに電池を取めます。**



- バッテリー・カバーと電池が離れないように押さえながら、バッテリー・カバーを閉じます。**

※ 「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

故障と思う前に

電源が入らない (POWER インジケーターが点灯しない)

- ジャックにプラグが確実に差し込まれていますか？
→ ジャックにプラグが差し込まれると、電源がオンになります。確実にプラグを差し込んでください。
- 電池が切れていませんか？
→ 『電池交換のしかた』に従って新しい電池と交換してください。
- ジャック A またはジャック B との接続に、ステレオ標準プラグ ↔ ステレオ標準プラグの接続コードを使っていますか？
→ 標準プラグ ↔ 標準プラグの接続コードを使用してください。

接続機器が正常に動作しない

- 接続機器の適切なジャックに接続されていますか？
→ 接続先機器のジャックを確認してください。
- POWER インジケーターが暗くありませんか？
→ 電池が消耗しています。『電池交換のしかた』に従って新しい電池と交換してください。
- ポラリティー・スイッチの設定は適切ですか？
→ 接続機器の仕様に合わせて、モードを設定してください。
- モード・スイッチの設定は適切ですか？
→ 接続機器の仕様に合わせて、モードを設定してください。

ペダル・スイッチ・インジケーターが点灯しない

- スイッチがオフになっていませんか？
→ ペダル・スイッチを踏んでください。
- ポラリティー・スイッチが確実に切り替わっていますか？
→ ポラリティー・スイッチを確実に切り替えてください。

インジケーターが暗い

→ 電池が消耗しています。『電池交換のしかた』に従って新しい電池と交換してください。

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。	図記号の例	△は、注意 (危険、警告を含む) を表わしています。具体的な注意内容は、△の中に描かれています。左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。		⊘は、禁止 (してはいけないこと) を表わしています。具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。 ●は、強制 (必ずすること) を表わしています。具体的な強制内容は、●の中に描かれています。左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

以下の指示を必ず守ってください

警告

この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。

この機器を分解したり、改造したりしないでください。

修理/部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。

次のような場所での使用や保存はしないでください。

- 温度が極端に高い場所 (直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
- 水気の近く (風呂場、洗面台、濡れた床など) や湿度の高い場所
- 雨に濡れる場所
- ホコリの多い場所
- 振動の多い場所

この機器を、ぐらついた台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。

この機器に、異物 (燃えやすいもの、硬貨、針金など) や液体 (水、ジュースなど) を絶対に入れないでください。

次のような場合は、直ちに電源を切って、お買い上げ店またはローランド・サービスに修理を依頼してください。

- 煙が出たり、異臭がしたとき
- 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
- 機器が (雨などで) 濡れたとき
- 機器に異常や故障が生じたとき

お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視/指導してあげてください。

警告

この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。

電池は、充電、加熱、分解したり、または火や水の中に入れてたりしないでください。

注意

接続したコードやケーブル類は、複雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。

この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。

この機器を移動するときは、外部機器との接続を外してください。

電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりします。次のことに注意してください。

- 電池の + と - を間違えないように、指示どおり入れてください。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 液漏れを起こした場合は、柔らかい布で電池ケースについた液をよくふきとってから新しい電池を入れてください。また、漏れた液が身体についた場合は、皮膚に炎症を起こす恐れがあります。また眼に入ると危険ですのですぐに水でよく洗い流してください。
- 電池を、金属性のボールペン、ネックレス、ヘアピンなどと一緒携帯したり、保管したりしないでください。

使用済みの電池は、あなたの地域のゴミ分別収集のしかたに従って、捨ててください。

使用上のご注意

『安全上のご注意』以外に、次のことに注意してください。

この製品はフット・コントロール専用機器です。取扱説明書に記載のない用途には使用しないでください。

電源、電池のセットや交換について

- 電池のセットや交換は、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、他の機器と接続する前に行なってください。
- この機器には、工場出荷時に電池が付属されています。この電池は検査用のため、寿命が短い場合があります。
- 接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の電源を切ってください。

設置について

- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出る場合があります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 極端に湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴がつく (結露) ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。

修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。
- 輸送や引越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。
- この機器が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄する場合、各市町村のゴミの分別基準に従って行ってください。

お問い合わせの窓口

ホームページをご覧ください

Q&A、チャットサポート、メール、電話でのお問い合わせ

Roland製品
https://roland.cm/roland_support

BOSS製品
https://roland.cm/boss_support



21.04.01 現在



* 5 1 0 0 0 7 9 0 9 7 - 0 1 *